

まちづくりについて意見交換が行われました

### 共に市の未来を考えよう

市長とのテーマトーク

下町町内会(藤原榮光会長)の住民の皆さんと田村市長とのテーマトークが、7月30日、下町公民館で開催されました。当日は、下町地区に住む約35人が参加。今回のテーマとなった市道大更西線脇伐採後の活用計画などについて市長から考えを聞いた後、関連する事項について意見交換が行われました。

市長とのテーマトークやフリートークの申し込みは、開催希望日の1カ月前までに、市長公室秘書広報係(**☎・**内線1212) へお申し込みください。

# 自然と生き物の関係学ぶ

セキスイこども自然塾

セキスイこども自然塾が、7月25日、積水メディカル株式会社の岩手工場敷地内で行われました。

当日は、松野小学校(小友福子校長、児童127人)の 児童や会社のスタッフなど約30人が参加。木村敏行工 場長の「どのようにしたら生き物と仲良く生きていけ るかを学んでほしい」とのあいさつの後、敷地内で昆 虫などを採集しました。同塾に招いた比留間環境教育 研究所(東京)の川那部真昆虫博士には、子どもたち から昆虫について多くの質問が寄せられました。



川那部昆虫博士(右)の説明を熱心に聞く子どもたち



観光、帰省シーズンに向け交通安全を呼び掛け

### 交通事故防止を呼び掛け

夏の交通安全啓発活動

8月1日から10日までの夏の交通事故防止県民運動に合わせて、8月4日、市内3カ所で交通安全啓発活動が行われました。

当日は、市内交通安全関係者など約60人が参加。 東北自動車道の西根、安代両インターチェンジと松尾 地区内の国道282号沿いで、市の特産品であるリンド ウやチラシを配布し、「安全運転を心掛けてください」 「余裕を持った運転をお願いします」などとドライバー に呼び掛けを行いました。

#### 光と音であふれた夏の夜

八幡平市夏まつり

第7回八幡平市夏まつり(同実行委員会主催)は、 8月15日、松尾総合運動公園で開かれました。

松川一の宮太鼓で幕を開けた同まつりには、市民や 帰省客など約8,500人が来場。盛岡さんさ踊りにも出 場した、市内団体によるさんさ踊りの披露や会場が一 体になっての盆踊りが行われた後、会場の夜空には、 約4,000発の花火が打ち上げられました。花火を待ち わびていた来場者から、夜空を彩る大輪に歓声と拍手 が送られていました。



勇壮な松川一の宮太鼓は多くの人の目を引き付けました



地元の浅沢神楽「権現舞」を披露する子どもたち

### 伝統芸能が一堂に会する

子ども伝統芸能フェスティバル

子ども伝統芸能フェスティバル(市教育振興運動推 進協議会主催)が、8月5日、浅沢神楽伝承館で開催 されました。

同フェスティバルでは、宮古市の黒森神楽や、市内の伝統芸能を担う5団体の子どもたちによる舞が披露されました。浅沢神楽を鑑賞した斎藤政四郎さん(石神1区)は、「以前見た時よりもかなり上達したと思う。これからも頑張って欲しい」と地域の伝統芸能の担い手たちに期待を込めました。

## 運動通し福祉の心育てる

第7回市福祉運動会

第7回市福祉運動会(市社会福祉協議会主催)が、7月31日、市総合運動公園体育館で開催されました。市内の老人クラブ会員や障害福祉サービス施設利用者、中学・高校の生徒ら約340人が参加。それぞれの団体が4チームに分かれ、協力をしながら、ボール送りや車いすリレーなどの競技に汗を流しました。その中でも「あなたと共に」では、世代、団体を問わず、条件に合う人物を探し出す姿に、会場からは声援や笑い声が起こっていました。



会場から見つけ出した人と手をつないでゴールを目指す

#### すなっぷギャラリー



県中総体でベスト8の松尾中ソフトボール部(7月21日、石鳥谷ふれあい公園)



母校の校歌作詞者・菊池知勇さんについて学びました(8月3日、大更小)【撮影・小野寺幸子】



田植え踊りが披露されました(7月 28日、岩屋不動社祭)



八幡平ふるさと会から市へ寄付金を 贈呈(8月15日、夏まつり会場)



市建設協同組合から夏まつり協賛金が届けられました(8月2日、市役所)